

# 札幌キノコの会会則

## 第1条（区域・事務局・名称）

本会は、主たる住所を札幌市各区及びその近隣市町村に居住する次条の目的に賛同する者により構成し、会の名称を「札幌キノコの会」という。

札幌キノコの会の事務局を札幌キノコの会事務局長宅に置く

本会は、居住区域ごとに次の支部を置く

第1支部 中央区

第2支部 東区、北区、石狩方面

第3支部 西区、手稲区、小樽・余市方面

第4支部 南区

第5支部 白石区、厚別区、江別、恵庭、北広島方面

第6支部 豊平区、清田区

## 第2条（目的）

キノコに親しみ、それを通じて自然尊重の精神を養い、会員相互の親睦を図ることを目的とする。

## 第3条（事業）

野外勉強会の企画・実行

講演会、講習会、研修会の開催

きのこに関する啓蒙、理解を深めるための事業

ア キノコ展等の開催事業

イ 保健所等と共同のキノコに関する各事業

ウ 自然保護に関する事業

本会支部への指導、助言

会報、事務局便り等の発行

情報の収集及び提供

会員相互の交歓会

## 第4条（会員）

本会の目的に賛同し、支部長を通じて本会に対して、別に定める入会届に入会金、年会費を付して提出されたとき、会員資格を取得する。ただし、1家族1代表者とする。

支部長に対して退会の意思が示されたとき、資格を喪失する。

会費を2年間滞納したときは、会員資格を喪失する。

本会の目的に著しく反する行為を行い、かつ会の秩序を乱したと認められる会員は除名することができる。その取扱いに著しく個人の名誉を害することの無いように配慮しなければならない。

## 第5条（事故責任）

本会の事業の執行にあたり、各会員は事故防止に万全を尽くす義務を負う。事故が発生したときは、個別に当該事故当事者間で解決を図ることとし、本会は一切の責任を負わない。

## 第6条（会費）

会員は本会の運営のため、年会費金 2,500 円を拠出する。事業の都度発生する実費はその都度参加者から徴収し、残金が生じたときは、当会会計に組み入れる。

本会入会のとき、入会金 2,000 円を拠出する。ただし、一時休会後の再入会のときはこれを免除する。

## 第7条（安全保険の加入）

会員は各支部ごとに取りまとめる安全保険に加入する。

## 第 8 条（役員）

会務の執行のため、次の役員を置く。役員の任期は 2 年とし、 から の役員は総会で選出する。ただし、再任を妨げない。

会 長 1 名  
副会長 若干名  
事務局長 1 名  
会計 1 名  
会計監査 2 名  
事務局員 若干名  
各支部長 各 1 名  
その他の必要と認める役員

## 第 9 条（役員会）

会務の執行は役員会の議を経て行う。

1 役員会は会長名で招集・開催する。

招集役員は前条 を除く役員をもつて構成する。

2 支部長会議は会長名で招集・開催する。

招集役員は前条 以外の役員と担当事務局員をもつて構成する。

3 事務局会議は事務局長名で招集・開催する。

招集役員は前条 役員をもつて構成する。

## 第 1 0 条（顧問）

当会は総会の決議により、学者・研究者を顧問に就任依頼し、その指導を受けることができる。

## 第 1 1 条（総会）

総会は毎年 2 月かその翌月に会長が召集する。

総会では、事業報告・会計報告・会計監査報告・事業計画・予算等の審議及び役員選出（ただし、改選年）を行う。

議決は総会出席者の過半数により決し、会計年度は、毎年 1 月 1 日より 12 月 3 1 日までとする。

## 第 1 2 条（支部）

第 1 条 3 項に定める各支部には、支部会員からなる執行機関を設置し、支部ごとに会費を徴収し、第 3 条に定める独自の事業を行うことができる。

各支部長（又は副支部長）は本会の役員会に出席し、本会の連絡事項等の伝達、取りまとめを行う。

## 第 1 3 条（会則の改正）

会則の改正は、会長又は支部長若しくは会員 1 0 名以上の発議により、総会の議を経てこれを行う。

## 附則

1 本会は、当会発足以来の会則及び取り決め整理し、新たに安全保険の項を付加し改正したもので、平成 1 4 年 2 月 2 3 日から施行する。

2 会則 1 3 条により総会の議を経て、1 条 項、3 条 項及び 8 条、9 条の各項を補完付加改正したもので、平成 1 9 年 2 月 2 5 日より施行する。

3 会則 1 3 条により総会の議を経て、1 条 項、2 条、8 条、9 条、1 0 条、1 2 条の各項を補完付加・削除・改正したもので、平成 2 6 年 3 月 3 日より施行する。